



「CSR 特集」
食事を通じた国際貢献の取り組み

日本発条株式会社

当社の社訓の一つに、「みんなのニッパツ」という言葉があります。この概念は、創業者の次の様な信念に基づき作られました。

「企業は社会の一要件である。私たちは経済社会の発展に貢献するだけでなく、お客様に信頼され、従業員にもその家族にも、そして社会にも信頼されなければならない。」

こうした考えのもと、当社が CSR における社会貢献活動の一環として注力しているのが、食事を通じた国際貢献の「TABLE FOR TWO プログラム」です。これは、NPO 法人 TABLE FOR TWO International が提供する仕組みで、食堂で寄付金付きのヘルシーな食事を摂ると、その寄付金が学校給食となりアフリカ等の貧困地域に届けられます。

この寄付金を従業員と会社で協力して拠出（マッチングギフト）することで、当社は給食を通じた教育支援、ひいては世界的な人権課題の解決に、労使で持続的に貢献してきました。2014年2月に、本社を置く横浜事業所の従業員食堂・役員食堂で導入して以来、この仕組みを全国7つの事業所で実施、活動の輪を広げ、累計で約10万食の学校給食を必要とされる地域に寄付しています（2015年8月末時点）。

当社はこれからも、地域社会やNPO、従業員と協働し、グループ・グローバルで、社会に信頼される企業を目指し、CSR活動に取り組んで参ります。



食堂委託先とも連携、食事の楽しさも大切に



ある日のTABLE FOR TWOメニュー(寄付金つき)
 水餃子のピリ辛野菜ダレ、切干大根のファイバーナムル、麦ごはん、減塩みそ汁



食堂にはCSR掲示板を設け、常に新しい情報を従業員に発信